

令和6年度

第3回 ICT実践的な研修

<CPDS認定講習 6ユニット>※

※本体験会のCPDS学習履歴申請は、大分県土木
施工管理技士会にて代行申請を行います。

大分県では、建設産業の生産性向上を目的としたi-Constructionを推進しており、このたび、実務者向けの「ICT実践的な研修」を開催します。

「ICT活用工事に取り組む予定がある」、「3次元データをもっと活用する方法を知りたい」とお考えのみなさまを対象に、3次元設計データの作成実習や、模擬ICT活用工事現場の施工計画立案演習を行います。

建設現場でのICT活用のノウハウが学べるプログラムをご用意していますので、ぜひご参加ください。

開催日 **2025年 1月14日(火)** **9:30~17:00**
(受付 9:10~)

参加費
無料

会場

レゾナックドーム大分 地下1階 406会議室
大分市大字横尾1351番地(大分スポーツ公園内)



3次元設計データ作成の実習



施工計画立案の演習

定員

25名(先着順)

対象

- ・ICT活用工事を実施する予定がある方
- ・ICT活用工事の経験又は知識がある方

講師

(一社)日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所

内容

3次元設計データの作成、施工計画の立案(裏面参照)

※今回、使用する3次元ソフトおよび計測アプリは、(株)建設システム「SiTECH3D」、「快測ナビ」です



スケジュール及び内容(予定)

時間	項目	内容
9:10-9:30	受付	
9:30-9:40 (10分)	【座学】 建設現場におけるICT活用の取組	大分県のICT活用工事実施要領や取組内容を説明します
9:40-10:25 (45分)	【座学】 ICT活用工事における 3次元設計データの活用方法	工事現場における3次元データの活用方法について、事例を解説するとともに、3次元設計データ（小規模施工における作成方法を含む）の作成方法及び点群データの取得方法について、解説します
10:25-10:35	～休憩～	
10:35-12:00 (85分)	【実習】 3次元データの作成実習	土工や構造物などの3次元データの作成体験を実施するとともに、現場の可視化や施工手順の確認などの体験を行う
12:00-13:00	～休憩～	
13:00-13:45 (45分)	【実習】 3次元データの作成実習(続き)	同上
13:45-14:35 (50分)	【実習】 3次元データを用いたトータルステーションの活用実習	位置出し用3次元データによる ・TSを用いた位置出しからの丁張り ・TSを用いた出来形管理
14:35-14:45	～休憩～	
14:45-16:15 (90分)	【座学・体験】 ICT活用の現場事例紹介と 施工計画立案の演習	ICT活用工事の事例（県内事例含む）を紹介するとともに、現場条件に応じたICT技術の導入計画の立案の体験を行う
16:15-16:55 (40分)	【座学】 質疑・応答	受講者が携わる工事現場でのICT活用における疑問・質問について、解説します （事前申込。質問多数の場合、時間内にお答えできないことがあります）
16:55-17:00	アンケート記入	

会場案内

レゾナックドーム大分
地下1階 406会議室

〒870-0126 大分市大字横尾1351番地
(大分スポーツ公園内)

※最寄りの駐車場は、スポーツ公園内の「駐車場E」です。満車の場合は、周辺の駐車場をご利用ください。



申込

申込締切日

1/8 水

※事前質問は12/25(水)まで受付

インターネット申込は
↓こちら↓



※インターネットからお申込み下さい。
※申込み受付は、原則**先着順**となります。
※各種感染症の状況等によっては中止(延期)します。

↓大分県建設政策課ホームページからも申し込みができます↓

<https://www.pref.oita.jp/soshiki/18700/>

または「**大分県 建設政策課**」で検索



<共催> 大分県土木建築部、(一社)大分県建設業協会、
大分県土木施工管理技士会

お問い合わせ先
(研修について) 県建設政策課：097-506-4556
FAX：097-506-1771
(CPDSについて) 技士会事務局：097-536-4800